灯りで繋ぐ
いにしえの道標

第16回 裂田溝（さくたのうなで） ライトアップ

古代から現代まで活用されている農業用水路として歴史的価値の高い「裂田溝（さくたのうなで）」をライトアップ。裂田溝周辺・安徳台に沿って各所に灯籠の光の演出を行います
紙や竹、ＬＥＤなど様々なカタチの灯籠が優しく幻想的に輝きます

会場 裂田溝公園および周辺、伏見神社（山田区）
カワセミ公園および周辺、裂田神社（安徳区）

裂田溝ライトアップ実行委員会 インスタグラムはこちら

2026年11月14日（土） 17時～20時

雨天・強風中止

※会場周辺に駐車場はありません、シャトルバスを運行します。





伏見神社 岩戸神楽
17:30～ 火たきこもり
19:00～ 奉納



フード・出店



紙の灯籠
地元のこどもたち等が作成



スタンプラリー

■主催
裂田溝ライトアップ事業実行委員会 / 那珂川市教育委員会 / 公益財団法人那珂川市教育文化振興財団 / 那珂川市安徳区 / 那珂川市山田区 / 那珂川市文化協会 / NPO 法人夢・すすむプロジェクト

■協力
那珂川市商工会 / 那珂川市区公民館連絡協議会 / 那珂川市婦人会 / 歴史ガイドボランティアなかがわ / 那珂川市「歴史を学ぶ会」/ 那珂川市 郷土史研究会 / 那珂川市の景勝地を護る会 / 那珂川竹細工クラブ / 伏見神社氏子会 / 安徳台国指定史跡及び史跡公園整備促進 期成会 / 裂田神社氏子会 / 岩戸神楽保存会「珍楽社」

※写真は昨年の様子です。

裂田溝とは

『日本書紀』にも記載がある日本最古の人工の農業用水路で、疎水百選にも選ばれている名所です。那珂川市山田区の「一の井手」から那珂川の水を引き込み、安徳区・仲区・五郎丸区・松木区を通って、今光区で再度那珂川の本流に合流するまで、総延長約 5.5 ㎞にわたって、人の手で水路が掘られていたことがわかっています。
今もなお現役の農業用水路として地域の財産にもなっており、「古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点」の構成文化財の１つです。



問い合わせ先

那珂川市教育委員会 社会教育課
TEL：092-952-2092（中央公民館内）
※月～金（土日祝日除く）、9 時から 17 時まで

公益財団法人那珂川市教育文化振興財団
TEL：092-954-2211（ミリカローデン那珂川）
※9 時から 22 時まで、月曜休館（祝休日の場合は翌日）